

## 目次

「Mind-Body Science」 No. 29 (2019. 3. 31 発行)

## 《身体と教育》

- 2 教育における身体性の再考と復権／鈴木 守
- 6 武術の心身論／寒川恒夫
- 10 体育思想史点描—身体と教育の接点のあり方を巡って—／佐々木 究
- 14 私はなぜ踊るのか？／岩下 徹
- 18 舞踊と身体—技術だけでは測れない舞踊の魅力—／國實真美
- 22 スピリチュアリティと身体／鎌田東二
- 26 「身体と教育」の可能性を探る—交感する身体、即興ダンス、そしてソマティック教育—／吉田美和子  
気功教室日より
- 29 日本の気功に「将来」はあるか？—超個人的視座より—／星野 稔
- 30 気の音楽療法『五臓の音符』からみた気功の多様性／鳥飼美和子

「Mind-Body Science」 No. 28 (2018. 3. 31 発行)

## 《特集 医学・医療を哲学する》

- 2 「医学・医療を哲学する—いのちの根源を見据えて」について／棚次正和
- 6 現代医学の方法論と人間観—創造に向けた批判のために／杉岡良彦
- 9 ナイチンゲール看護論における「観ること（観察）」の深さ／守屋治代
- 12 第26回大会以降に訪れた、《いのち》の“自感・自覚・自証”の進化・深化／渡邊勝之
- 15 生き生きとした医学を求めて／鮎澤 聡
- 18 あらゆる「いのち」の危機／増川いずみ
- 21 からだの言い分は、からだに聴く—操体法の立場から／北村翰男
- 24 私の気の治療／齊藤良夫
- 27 ガンは身体を守る手段として作られる／堀田忠弘
- 30 MBS誌に関する会員アンケート：結果報告

「Mind-Body Science」 No. 27 (2017. 3. 31 発行)

## 《特集 死と生と》

- 2 死と生と／宮本知次+遠藤卓郎
- 4 海図のない海—入院期一夕暮れの海の暗礁／大井玄
- 10 《いのち》の現象としての「死と生と」／渡邊勝之
- 14 生の延長上にある死を「からだの気づき」の実践から考える／高橋和子
- 18 超常現象・超常的体験が教えてくれる死と生の意味／大門正幸
- 22 死と喪失と自然の恵み—初期の内村鑑三の悲嘆体験／島蘭進
- 26 「死と生と」と人体科学／鮎澤聡
- 29 書評：ダニオン・ブリンクリー著『未来からの生還』『続・未来からの生還』／定方昭夫
- 30 人体科学会第26回大会「医学・医療を哲学する—いのちの根源を見据えて」を終えて／渡邊勝之
- 28 MIND-BODY SCIENCE誌、会員様アンケートご協力のお願い
- 31 MIND-BODY SCIENCE(MBS)への原稿募集

「Mind-Body Science」 No. 26 (2016. 3. 31 発行)

## 《特集 身心変容》

- 2 「身心変容」と「身心変容技法」／鎌田東二
- 6 脳科学を超えて—ゾクチェン哲学と「五つの野生のアノマリー」／永沢哲
- 12 太極拳における武術と養生—戚継光『紀効新書』の読解から／倉島哲
- 16 Vertebrotherapyの誕生／藤森創
- 20 心身の変容、自然の変容／鎌田東二
- 23 意識の変容を脳波で探る／河野貴美子
- 26 マインドフル瞑想と脳のシステム特性／齋木潤

「Mind-Body Science」 No. 25 (2015. 3. 31 発行)

《特集 死を超えて》

死を超えて一死後存続と生まれ変わり……大門正幸臨死体験と脳  
……カール・ベッカー日本における生まれ変わり思想の展開……  
岡本聡被災地における心のケアと憑依現象……金田諦應過去性の  
記憶を語る子どもたち—その調査方法と実体……大門正幸生や死  
がおしえてくれること……稲葉俊郎中間生記憶の意義……池川明  
過去生記憶の意義……奥山輝美書評『「オーブ」は「パワースポッ  
ト」にいる』……坂出祥伸

「Mind-Body Science」 No. 24

《特集 心身相関—心身論における伝統と革新》

「心身相関」をめぐる議論と、その方向性……黒木幹夫腸からみた心身相関  
……藤田紘一郎発がんと心身相関—ストレスとがん……長堀優時空を超えた心  
身相関……大門正幸夢身体という心身相関—ユング心理学からみたプロセス指  
向心理学……深津尚史日中伝統医学からみた心身相関……石原克己課題として  
の心身相関……黒木幹夫海外便り……大門正幸・田中彰吾人体科学会第3回サ  
ロン報告……芝田高志人体科学会第23回大会参加報告……杉本耕一

「Mind-Body Science」 No. 23 (2013. 3. 31 発行)

《特集 意識と時空》

身体と意識の融和を目指した科学的探究……石川幹人時空を超える意識につい  
ての物理学……坂本政道シルバ・メソッドによるESPの開発……佐々木豊文  
遠隔とヒーリング—時空を超えて共鳴し合う意識と身体……木戸眞美  
気の空間的な広がり—キューリを使った気やパワーの測定……小久保秀之意識  
の届く距離……内田智士  
ホログラフィック原理からみた時空と意識……奥健夫  
共時性をめぐる謎—ユングと物理学者パウリの出会い……湯浅泰雄

「Mind-Body Science」 No. 22 (2012. 3. 31 発行)

《特集 祈り》

いつ如何なる時でも「祈る」こと……棚次正  
和上代の祈り……小堀邦夫愛と祈り……青山  
圭秀  
彼が私の心の中に行き続けている—一生と死への祈り……毛丹青神道の祝詞とユ  
ダヤ教の祈禱文……ベン＝アミー・シロニー祈りの研究……カール・ベッカー  
ブラジル スピリチュアル紀行……小久保秀之福島原発災害と日本人の宗教  
性・霊性……島菌進

【報告】

人体科学会第22回公開講演会いのちの対話……渡邊勝  
之

「Mind-Body Science」 No. 21 (2011. 3. 31 発行)

《特集 いのちと美》

いのちとかたち—美の顕現と宇宙的霊性……竹本忠雄聖なる場所と美といのち  
……鎌田東二  
いのちと美、人の進化のためにある揺れる吊り橋……山波言太  
郎美をいのち化する「旅」と「詩」……安田登美と数……桜井  
進  
カント『判断力批判』における命と美……佐藤康邦いのちの営  
み、それが美である……野村幸正大往生の美……大井玄

【報告】

第一回サロン

帯津良一先生講演—統合医療・代替医療と人体科学の展望……田中朱美

2010 年度人体科学会夏合宿

気を実感する 2 日間の体験……田中朱美人体科学会第 21 回公開講演会

「交流する身体」から生み出されることば—からだの感じを手がかりにした実践—……村川治彦

「Mind-Body Science」 No. 20 (2010. 3. 31 発行)

《特集 魂のありか》

近代人の「靈魂」論……吉永進—死を超えるもの……鈴木秀子魂の記憶……池川明

の内なる視力—ヘレン・ケラーとスウェーデンボルグ……高橋和夫響き合う孤高

の魂『あの路』……いせひでこ

「魂のありか」あの世は魂のふるさと—心霊研究の「靈魂離脱」から考える……三浦清宏医学と魂

……鮎澤聡

亡き人は無き人か—魂のありかをめぐって……丸山敏秋

【報告】

人体科学会第 19 回大会・第 20 回公開シンポジウム魂のありか……

鮎澤 聡

人体科学会関西ワーキンググループ 東西いのちの文化フォーラム 2009 in

関西大学いのちのはかなさを愛しむ感性を育む場に……安田忠典第 3 回人体科学会合宿研修

参加者の声

【表紙の言葉】……田中朱美

「Mind-Body Science」 No. 19 (2009. 3. 30 発行)

《特集 境界と感知》

触覚性境界……河本英夫

トランス—知覚を超えた世界を探る……河合徳枝皮膚と心……山口 創

内面世界としての宇宙—ルドルフ・シュタイナー……笠井 叡

肉体とエネルギー体の不確かな関係—臨床の現場から見えてきたこと……矢野平

—他力と自力の統合—ホメオパシー……帯津良—あの世との交流……三浦清宏

境界の向こうに感知可能な世界を開く—メキシコのシャーマンたちの前提……高橋 徹

【報告】

人体科学会第 18 回大会「生き方の問題：その原点を問う」……安田忠典

人体科学会第 19 回公開講演会「境界」から「つながり」—皮膚感覚の可能性を探る……鮎澤

聡

【表紙の言葉】……田中朱美

「Mind-Body Science」 No. 18 (2008. 3. 30 発行)

《特集 つながる》

グローバルネットワークと精神的つながり……石川幹人

科学と哲学のつながり—インド伝承医学の世界観から……青山圭秀離れた粒子

も物理的につながっている……吉福康郎前世と現世のつながり……越智啓子

宇宙は意識の進化のための学びの場……坂本政道炎の修習—古代の精神技法と

現代医学……永澤 哲

【人体科学会へのアンケートのまとめ】

会員の多様な希望と今後の課題……河野貴美子

【報告】

人体科学会合宿研修「心と身体の健康を聞く・考える・実践する」……柴真理子

子

人体科学会第 17 回大会「動きから身体・人間の可能性を探る……石塚正一、田邊信太郎人体科学  
会関西ワーキンググループ 東西いのちの文化フォーラム 2007 in 関西大学

「地域との連携とともに授業をも巻き込む……安田忠典人体科学会第 18 回公開  
講演会「こころの姿勢、からだの気持ち」……鮎澤 聡

【表紙の言葉】

アルゼンチンで出逢った母子……田中朱美

「Mind-Body Science」 No. 17 (2007. 3. 30 発行)

《特集 治癒力とスピリチュアリティ》

【人体科学会第 17 回公開講演会】

スピリチュアリティの人類学—がんの自然寛解と下からの平和づくり……小田博志治癒力とスピ  
リチュアリティ—宗教人類学的立場から……カール・ベッカースピリチュアリティの物理学的解  
釈……野村晴彦

【特別寄稿】

苦悩の置くに潜む治癒力……黒木賢一

看取りにおける「癒し」と「救い」……藤腹明子

欧米のホスピスケアにおける仏教の影響……村川治彦

【報告】

人体科学会第 16 回大会「代替医療の今」

若手研究者の発表と今後注目……定方昭夫

人体科学会関西ワーキンググループ 東西いのちの文化フォーラム 2006 in 関西  
大学学生が変われば社会も変わる……安田忠典

【表紙の言葉】 サランコットの丘と少年……田中朱美

「Mind-Body Science」 No. 16 (2006. 3. 30 発行)

《特集 自然の響き合い》

【人体科学会第 16 回公開講演会】

自然の響き合い～音・感性・コミュニケーション～……野村晴彦音学（お  
とがく）と人間性……神津善行癒しの音環境デザイン……小久保隆

植物の生命感覚とコミュニケーション……三輪敬之

パネルディスカッション……神津善行、小久保隆、三輪敬之、司会 鮎澤 聡

【特別寄稿】

植物とのコミュニケーション……武井秀夫世界の変貌と環境……河本英  
夫

パースの一断章に関するノート……坂部 恵

【追悼】湯浅泰雄先生を忍ぶ……青木宏之、大井玄、越智秀一、定方昭夫

【報告】人体科学会第 15 回大会「スピリチュアリティと倫理」

スピリチュアリティと人間性の危機をめぐる論議と考察……越智秀一

人体科学会関西ワーキンググループ 東西いのちの文化フォーラム 2004 in  
関西大学

行事全体が遊びの場……安田忠典【表紙の言葉】少数民族モ  
ン族の少女……田中朱美

「Mind-Body Science」 No. 15 (2005. 3. 30 発行)

《特集 子供たちは今》

天動説の「世界」に住む子供たち……大井 玄ふれあえる場の創出……高橋和  
子

文化遺産としての身体技法……矢田部英正

世界の子ども—小さな瞳のメッセージ……田中朱美今日本の子どもが危ない……  
西原克成

育ちづらくなった子供たち……中井レイコ

タイプ別虚弱児の漢方治療—どんなタイプにどんな漢方薬を使うか……佐藤  
弘子 子どもの涙の大きさについて……飯島明子【人体科学会 15 周年】人体科学会  
の歩み

【報告】人体科学会関西ワーキンググループ 東西いのちの文化フォーラム 2004 in  
関西大学  
体験を「人間力」に変換しよう……安田忠典

「Mind-Body Science」 No. 14 (2004. 3. 30 発行)

《特集 不安の処方箋》

【対談】不安の時代をいかに生きるか……山折哲雄・湯浅泰雄、司会 春木  
豊 不安は希望への指針……青木宏之 情動を鎮める……春木 豊 不安  
に答える……定方昭夫

時代の処方箋としての「呪」……辻内琢也 不安の意味と対処法……高

橋 豊

臓腑・経絡の異常を調整する……篠原昭二・渡邊勝之 心を変えて治す……熊野  
宏昭

痴呆老人の不安とケア……大井 玄

【報告】関西ワーキンググループ 「かかわり」の創出を目指して……安田  
忠典

【寄稿】気と水の天地間の循環思想について……小高修司

「Mind-Body Science」 No. 13 (2003. 3. 30 発行)

《特集 「痛み」を感じる心、感じない心》

“治し”の医学から“痛み”の医学へ……帯津良

一 痛みと文化……渡邊 勉 痛みと

苦行……伴 義孝 江戸の痛み……酒井シヅ

「痛み」を糧として……仲里誠毅 痴呆老人とがん疼痛……大  
井 玄

心の痛みを抱えられない少年たち……生島 浩

痛みからの創出—柳生新陰流流祖の願い……永田鎮也

“気”について語る—語り得ぬものにむかって……越智秀一

まるごとのからだを問う新しい「学びの様式」の根本原理……伴義孝

【報告】関西ワーキンググループ 東西いのちの文化フォーラム 2002 in 関西  
大学……安田忠典

【MBS Book Review】私の3冊

「Mind-Body Science」 No. 12 (2002. 3. 30 発行)

《特集 「いのち」を考える》

いのちの循環ということ……春木豊書の窓……寺山旦

中

怪人二十面相と多重人格 いのちが私をする……大井玄 無常と慈悲……山折哲  
雄

チリの小児専門リハビリ病院から 身体の重さ、いのちの重さ……武井秀

夫 生命と意識の間にある機微……森岡正芳 ホリスティック医療の方向性

マインド・ボディーからマインド・ボディー・スピリットへ……長沢元夫 アフガ

ン問題に思う 人間精神と魂の危機を乗り越えて……湯浅泰雄

【気功の館から】

つきたてのお餅のように「いのち」を美味しく食べよう……山内直美 いのちの棲  
家……巖美稚子

【MBS Book Review】

斎藤孝の一連の著作から……春木豊会員ブック情報……石井康智

人体科学会第 11 回大会報告 キャンパスに出現した市民参集の大会……定方昭夫  
北京便り 中国体育事情……宮本知次

会員活動報告 脳死体験とクンダリーナー症候群……東長人

「Mind-Body Science」 No. 11 (2001. 3. 30 発行)

【巻頭言】……春木豊【現代の医療を問う】

現代医療の光と影……太田富雄

ホスピスケアを通して学ぶこと—無力の祝福— ……小澤竹俊構造主義・ポスト構造主義診断学と治療論……中村俊規

【新しい精神の世紀】

「生命倫理学」の非人間性……阿内正弘

ミレニアム—魂の変容の転換点— ……高橋和夫

現代科学の動向……平野勝巳

【歴史の旅】

廈門・泉州・香港の辟邪呪物調査の旅から……坂出祥伸哲学的エッセー 「心」と「魂」を考える……湯浅泰雄

【人体科学会の活動：2000】

会員フォーラム —新入会員へのアンケートから— 会員

投稿 さてこそ、「からだ」の世紀へ……伴義孝会員投稿

無動機殺人について……田中彰吾会員著作紹介

人体科学会第 10 回大会に出席して……定方昭夫

【書評・ブックガイド】……定方昭夫

「Mind-Body Science」 No. 10 (2000. 2. 20 発行)

【巻頭言】新しい世紀への提言

【人生と学問】

老人医療と死をみつめて禅の心を思う……大井玄

脳死患者の主治医からみた“脳死と臓器移植”……太田富雄牧豊先生の考えていたこと……鮎澤聡池見酉次郎先生の思い出……湯浅泰雄

玉城康四郎先生とユング心理学……湯浅泰雄遺伝子とサムシング・グレート……村上和雄

現代宗教運動と若者の心……島菌進

夢七話……佐々木雄二

【人体科学会の活動：1999】

人体科学会第 9 回大会事務局始末……宮本知次韓国人体科学会に出席して……定方昭夫

公開講演「死と生の心理学」を聞いて……湯浅泰雄

【ニューサイエンス諸学会の動向】

活気を帯びるアメリカの代替医療……大塚晃志郎

「脳と意識に関する Tokyo ' 99 国際会議」を終えて……治部眞里

「呼吸と情動」に関する国際会議……春木豊こころの表現としての動き……中込四郎

【会員著作紹介】

玉城康四郎著『仏道探求』・『悟りと解脱』……湯浅泰雄帯津良一・槌田敦対談

『気とエントロピー』……菅原浩町好雄『気を科学する』・『気は脳の科学』

……野村晴彦湯浅泰雄著・訳『ユング超心理学書簡』……瀬戸明

【会員の広場】

私の瞑想体験……原久子  
日米健康科学基金の設立と公募……東長人  
ヨーロッパから人体科学会の皆様へ……マヤ・ミルシンスキー

「Mind-Body Science」 No. 9 (1999. 3. 30 発行)

【巻頭言】 会長就任の挨拶……藤波襄二

【コラム】 霊性とダイナミカル……帯津良一

【論文】 不可視の身体……上野圭一

【学会等報告】

北京国際シンポジウム

日本臨床心理身体運動学会が設立される心の病いと間柄

日本トランスパーソナル心理学／精神医学会の創立をめぐって人体科学会第8回年次大会に出席して

第2回意識・新医療・新エネルギー国際シンポジウムジョセフソンとその周辺

日本代替・相補・伝統医療連合会議について古代の気功を現代に復元

【会員投稿】 中医学から診た自律神経失調症候群……劉文昭

【書評・ブックガイド】 ……定方昭夫

「人体科学会ニューズレター No. 8」 (1998. 3. 30 発行)

《特集 瞑想の人間学》

新しい発展に向かって……湯浅泰雄

「空の思想」と「無の思想」の違いについて……本宮輝薫

【公開講演会／瞑想の人間学】

[講演] 瞑想の心理学……春木豊

[講演] 瞑想と精神医学……安藤治

[講演] 瞑想と哲学……湯浅泰雄

[討論] 人間にとって瞑想とは何か？……春木豊、安藤治、湯浅泰雄、定方昭夫  
夫人体科学関連ニュース

井深大氏を偲ぶ……湯浅泰雄

本のコーナー・ブックガイド……定方昭夫

「人体科学会ニューズレター No. 7」 (1997. 12. 30 発行)

《特集 気をパフォーマンスする》

【随筆】

気功と私……南博

「寂」の風景……伊藤真愚

「クローン人間」幻想……山折哲雄

【公開講演会 気をパフォーマンスする】

[講演] 身体論の現在……佐藤臣彦

[パフォーマンス] 気功……出口衆太郎、ヨーガ……番場裕之、神道……中川正光 [対

談] 身体論の現在をめぐって……佐藤臣彦・湯浅泰雄

「人体科学会ニューズレター No. 6」 (1997. 3. 31 発行)

《特集 東洋医学》

【エッセイ】

陰の流れは足元を隠す……坪井香譲

気を感じるまなざしの違い……石田秀実

【特集—東洋医学】

[解説] 東洋医学と心の深層……湯浅泰雄

【公開講演会 東洋医学の可能性を探る】

[講演] 精神疾患の東洋医学的捉え方……田中朱美

[講演] 漢方医学の伝統的解釈について……長沢元夫

[座談会] 東洋医学の可能性……賀徳廣、長沢元夫、田中朱美、定方昭夫  
幻視が語りかけるもの 一つの実験より……奥平明  
観日中漢方医学の歴史秘話……白石佳正本のコーナー・ブックガイド……定方昭夫

「人体科学会ニューズレター No. 5」 (1996. 10. 26 発行)

《特集 超心理学と人体科学》

【公開講演会 「心と気」への取り組み】

[講演] 気の科学……町好雄

【公開講演会 超心理学研究】

[解説] 人間科学と超心理学の問題……湯浅泰雄

[講演] 超心理学現象の特徴について……大谷宗司

[講演] 未知の情報系を探る……佐古曜一郎

[講演] 自然界における意識と実在—量子下の意識との遭遇— ……瀬戸明

[特別寄稿] 科学者から見た心……治部眞里本のコーナー・ブックガイド……定方昭夫

「人体科学会ニューズレター No. 4」 (1996. 3. 31 発行)

《特集 現代におけるいのち・やまい・いやし》

【巻頭エッセイ】 人体科学との出会い……湯浅泰雄  
人体科学会この一年のあゆみ

【公開講演会 現代におけるいのち・やまい・いやし】

[講演] 生と死をめぐる古代的叡智……永沢哲

[講演] がん治療現場で考える生と死……帯津良一

[討論] 現代におけるいのち・やまい・いやし……湯浅泰雄、帯津良一、永沢哲  
戦後 50 年のなかで迎えた人体科学会第 5 回大会……久保田圭伍本のコーナー・ブックガイド……定方昭夫

「人体科学会ニューズレター No. 3」 (1994. 12. 20 発行)

【公開講演会】

日本社会と身体観の変遷……養老孟司  
身体と認識……村上陽一郎

身心全体の癒し：『身の形而上学』による考察……門脇佳吉

「人体科学会ニューズレター No. 2」 (1993. 10. 1 発行)

【年次大会シンポジウム】

呼吸の生理学……本間生夫  
息の思想……鎌

田東二身・息・心……寺山旦中

息による身と個々との統合—道の活きから観る— ……門脇佳吉

【年次大会特別講演】

The Nature as Teacher and Healer……

J. A. Swan 中国気功研究の現状……王極盛

「人体科学会ニューズレター No. 1」 (1992. 10. 1 発行)



【公開講演会】

人体特殊感応機能 その誘発と普遍性……陳守良、賀慕敵人体  
科学会をめざすもの……門脇佳吉心理療法における気について  
……河合隼雄小説と気……遠藤周作